



かしこく
やさしく
すこやかに

学校だより



花 園 小
R6, 12, 18
文責 河野

充実した冬休みを！

早いもので、2学期も残りわずかとなってきました。色づいたイチョウの葉も落ちはじめ、冬の到来を感じます。

この2学期は、各教科の授業において、各学年で工夫ある取り組みが見られ、子供たちが意欲的に学習に向かう姿を見てきました。また、数々の行事を実施する中で、子供たちの成長を感じる機会も多くありました。学校でもそのような成長をしっかりと褒め、また更に力を伸ばすためにも励ましを行っているところです。

さて、いよいよ子供たちが楽しみにしている冬休みとなります。冬休みは、家族で楽しむ大きな行事がたくさんあり、その前後には大掃除をしたり、飾りつけ等をしたり、家族で協力し合うこともたくさんあると思います。子供たち一人一人が「家族の一員としての役割」を感じて生活できることはとても重要なことです。ぜひ、お手伝い等、冬休み前に話し合われたらいかがでしょうか。また、年末年始は、交通事故や感染症等の病気も心配されます。十分に気をつけられ、楽しく充実した冬休みにしてください。



消費者教育出前講座



未成年者のオンラインゲームに関するトラブルが年々増加しています。特に小学校高学年から中学生に多く見られるのが、課金です。「無料」と表示されていても、アプリのダウンロードやゲームの初期だけのことであり、強力なアイテムなどを手に入れるためには課金が必要となることも少なくありません。課金は少額でも、重ねているうちにかなりの高額になってしまったことも多く報告されています。

花園小では、12月12日(木)の5・6校時に、5・6年生を対象とした「消費者教育」の出前講座を行いました。消費者としての自覚や「契約」に関する定義、また、子供たちの生活に即したさまざまなネット上でのトラブル(例えば保護者のキャッシュカードへの多額の請求、自分はそのつもりはないが相手を傷つけてしまう表現等)について、クイズやロールプレイを交えながら学びを深めることができました。もちろん、先述したオンラインゲームでの課金や友達とのトラブル等についても真剣に考え、堂々と発表する姿がありました。子供たちには、今回の学びを是非今後の生活に生かしてほしいと思います。今一度、各家庭で、SNSやオンラインゲーム等のルールの確認をお願いします。

インターナショナルフレンドシップデー

12月11日(水)はインターナショナルフレンドシップデーでした。宇土市に勤務されている4人のALTの先生方と楽しく外国語を中心とした学習を行いました。

YES or NOクイズやマッチングゲームなど、体を動かしながら外国の文化や外国語に関する理解を深めることができました。子供たちのとても楽しそうな姿が印象的でした。



地域の方々に支えられ…(3)

12月12日(木)に1年生が「いきなり団子づくり」を行いました。1年生が収穫したさつまいもを使って、苗を提供



していただいた那須さんをはじめ、地域ボランティアの方々に優しく教えていただきながら調理しました。「食べたことがなかったけど、めちゃくちゃおいしかった!」「もっと食べたい!」などの感想も多く聞かれました。